

## 地方選を控えて

選挙管理委員会

委員長 野村 慎三郎

まず初めに、長年にわたって青梅市明るい選挙推進協議会をリードしてくださいました美澤敏平前会長のご逝去を悼み、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

そして、新たにご就任なさいました坂口芳文会長のもとに、貴会が一層発展されることをご期待申し上げます。

さて、昨年は二月九日に東京都知事選挙が、十一月十四日には衆議院議員選挙が行われました。どちらも予期せぬ選挙で、あわただしい中に行われた選挙でした。とりわけ、都知事選は大雪にも見舞われた大変な選挙でした。

今年は四月二十六日に市議会議員選挙が、そして、十一月十五日には市長選挙が行われます。いずれも、私たち市民

にとって、身近で、生活に直接かかわる重要な選挙です。一人でも多くの方に投票にお出かけいただき、これからも青梅市政を託すにふさわしい方を選んでいたくことを願つて止みません。

皆さんの一層

のご協力をお願ひし、私のご挨拶とさせていたたきます。



## 新任あいさつ

明るい選挙推進協議会

会長 坂口 芳文

昨年の十一月一日に美澤敏平前会長が急逝されました。享年八十四歳でした。

前日迄は大変お元気で、一日の「青梅産業観光まつり」で予定されておりました永山公園グラウンドでの選挙啓発活動の天候を気にかけながらの出来事でありました。

あまりにも突然の事で、協議会役員相が予想外の衆議院解散を決断し、会長としての心構えの準備もできないま

ま、一気に選挙モードへと突入してしまいました。

幸いにも協議会会員の皆様のご協力により、大過なく終了することができました。関係者の方々には、誌面をお借りしまして感謝申し上げます。

若者の低投票率が何かと叫ばれています。昨今ですが、少しでも良い結果となりますよう、日々精進して参りたいと存じます。



やまとくわん  
のシンボルは『ローズ』

としましても戸惑いを隠せませんでした。

就任直後の昨年の年末には、安倍首長としての心構えの準備もできないま

## 明るい選挙推進協議会

# 管外研修

管外研修に参加して

調査研修委員長  
加藤 希千代

## 朝日新聞東京本社見学



朝日新聞東京本社見学

平成26年11月17日に、明るい選挙推進協議会管外研修が開催されました。  
見学先は朝日新聞東京本社で、協議会委員・推進委員など34名が参加しました。

「車中研修」は坂口会長（話し  
あい指導員）から明治中期、大  
正、昭和の歴史について、また  
「アベノミクス」の三本の矢に  
ついて楽しく分かりやすく解  
説して頂きました。その中でも  
青梅が生んだ初めての国會議  
員、津雲国利氏が昭和3年35歳  
で初当選し、昭和38年に政界を  
引退する迄のお話は、私の知ら  
ない事だらけで大変興味をそ  
そられました。（1時間程度の  
研修）

そうこうしているうちに汐  
留の目的地に到着。まず2階の  
読者ホールにて「ビデオ研修」  
を受け、その中で「社会部」「ス  
ポーツ」「文化・暮らし」等、  
記者の皆さんのご苦労が分か  
りました。

地下3階は印刷液の匂いが充  
満。「巨大な巻き取り紙」がセット  
されたフロア、巨大な輪転機の高  
さは<sup>11.65</sup>m、目に見える部分だけで  
6m位です。輪転機が印刷する速  
さは最高時速49キロです。このス  
ピードに達すると、20ページの夕  
刊なら1時間に18万部（1秒間に  
50部）、40ページの朝刊なら1時  
間に9万部（1秒間に25部）が1  
台の輪転機で印刷され、販売所ご  
とに梱包されるそうです。出来上  
がったばかりの新聞紙はまだ湿り  
氣があり温かみがありました。新  
聞は「正確により早く情報を伝え  
る」役目があるのだと痛感しまし  
た。記念に「見学会記念新聞」を  
発行して頂き大変嬉しく思いました。

翌日の朝刊の編集作業  
は午後以降に始まるとい  
うことで、5階の「報道・  
編成局」を見学した際に  
は、電話やパソコン等が  
数えきれない程多はある  
割には、社員の数がとて  
も少なく感じました。4  
階には全国都道府県別に  
情報が届くのだそうです。

地下3階は印刷液の匂いが充  
満。「巨大な巻き取り紙」がセット

されたフロア、巨大な輪転機の高  
さは<sup>11.65</sup>m、目に見える部分だけで  
6m位です。輪転機が印刷する速  
さは最高時速49キロです。このス  
ピードに達すると、20ページの夕  
刊なら1時間に18万部（1秒間に  
50部）、40ページの朝刊なら1時  
間に9万部（1秒間に25部）が1  
台の輪転機で印刷され、販売所ご  
とに梱包されるそうです。出来上  
がったばかりの新聞紙はまだ湿り  
氣があり温かみがありました。新  
聞は「正確により早く情報を伝え  
る」役目があるのだと痛感しまし  
た。記念に「見学会記念新聞」を  
発行して頂き大変嬉しく思いました。

帰りの車中は司会者の巧みな話  
術で「政治・選挙」に関する三択  
方式のクイズをたくさん出して  
もらい勉強になりました。難問でし  
たが最後迄楽しく有意義な研修が  
出来ました。

参加された皆様方のご協力によ  
り研修の目的をクリア出来たので  
はと思います。今後の会活動に少  
しでも役に立てれば幸いです。



お土産の記念新聞



# 平成 26 年度明るい選挙ポスターコンクール青梅市審査賞

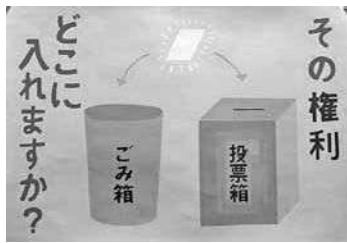
市内小・中学校から応募があった398点の作品の中から、21点が青梅市審査賞に選ばれました。  
東京都審査に推薦したところ、そのうち1点が優秀賞、1点が入選作品に選ばれました。



黒川 実柚さん (一中・2年)



柴 歩未さん (二中・1年)



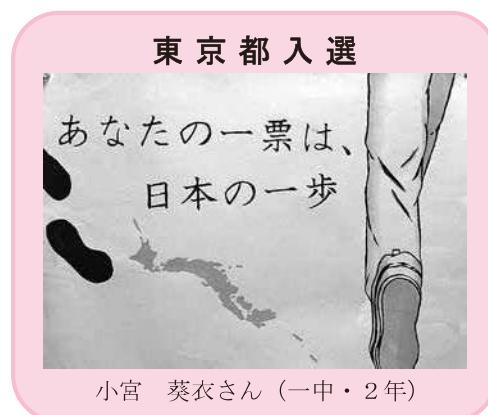
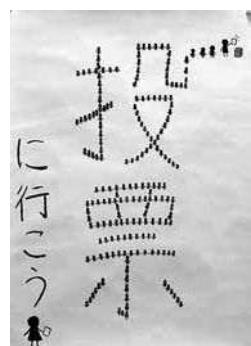
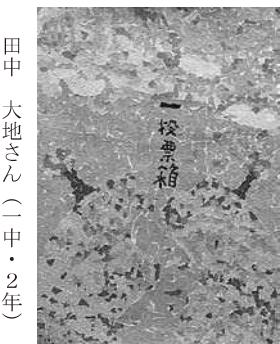
森田 結姫乃さん (西中・2年)



由利 嶺花さん (西中・2年)



伊藤 くるみさん (七中・1年)



## 衆議院議員選挙

## 選挙結果

## 第47回 衆議院議員選挙（小選挙区選出）

公示日 平成26年12月2日（火）

投票日 平成26年12月14日（日）

	当 日 有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	前回投票率 H24.12.16
男	56,158	30,172	25,986	53.73%	60.35%
女	56,362	29,339	27,023	52.05%	59.48%
計	112,520	59,511	53,009	52.89%	59.91%

## 産業観光まつりでの啓発活動

平成26年11月2日に、第47回青梅産業観光まつり（永山公園グラウンド）において、政治家の寄附禁止を呼びかける啓発活動を行いました。

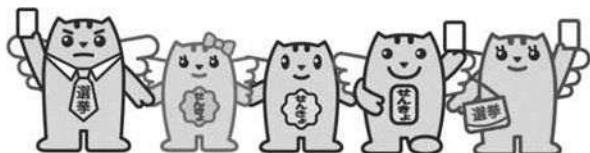
初日が雨天中止となり2日目のみの活動となりましたが、今年度も青梅総合高校の生徒さんに学生ボランティアとしてご協力いただき、協議会委員・推進委員と一緒に来場者へポケットティッシュの配布を行いました。



## 平成26年度活動状況

## 編集後記

月 日	活 動 状 況
4/20	第1回明るい選挙推進協議会・推進委員合同会議
4/25	東京都市明るい選挙推進協議会連合会定期総会
6/26	調査研修委員会（8/28、10/2）
8/5	東京都市明るい選挙推進協議会連合会長会議
9/3	第2回明るい選挙推進協議会
9/18	明るい選挙ポスターコンクール市選考会
10/11	地区啓発 青梅地区他10地区（～11/16）
10/17	東京都市明るい選挙推進協議会連合会推進委員研修会
11/2	産業観光まつり選挙啓発物資配布
11/17	明るい選挙推進協議会管外研修
12/3	第3回明るい選挙推進協議会
12/3	衆議院議員選挙期日前投票立会人（～12/13）
12/9	ポスターコンクール青梅市入選作品展示（～12/16）
12/12	衆議院議員選挙市内巡回バス啓発活動（～12/13）
2/6	しろばら編集委員会（2/25、3/4）
3/25	おうめしろばら第10号発行



昨年は人の力ではどうにもならない自然災害で多くの方が悲しい思いをした年でした。青梅市明るい選挙推進協議会でも、二十余年間会長職でご活躍されました美澤前会長の突然のご逝去という悲しい出来事がありました。美澤さんのご冥福を衷心よりお祈り申し上げます。

期待を寄せながらの衆議院議員選挙も投票率は依然低迷状態で、どうなるのか携わる者としては気になる数字です。

今年は何事もなく穏やかな年であります様にと願いを込めながら編集委員会一同、どうにか「おうめしろばら」10号を皆様のお手元にお届けする事ができるよう、ご協力いただいた皆様方に感謝申し上げます。

藤橋・今井地区	河辺地区	新町地区	◎東青梅地区	成木地区	小曾木地区	沢井地区	梅郷地区	大門地区	長淵地区	青梅地区	並木	しろばら編集委員
大森	森	鈴木	立川	川口	水村	田中	福泉	大崎	中村	佐内	明	
忠義	章	信義	勝己	悦二	久江	純子	知重子					